

中學新習字帖

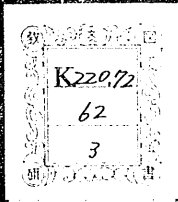
日高秩父書

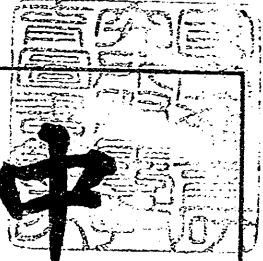
三

K220.72

62

3





中學新習字帖

三

皇國興廢在此一戰各

員一層奮勵努力矣

獨立ノ國民ハ獨立ノ言

語文字ヲ有スベキナリ

蓬生麻中不扶自直

白沙在泥與之皆黑

蓬生麻中不扶自直

白沙在泥與之皆黑

蓮生麻中亦扶自直

魚沙在泥與之共走

式戒戒書畫盡

恭泰遼庵蹈陷



天命之謂性率性之

謂道修道之謂教

花よりぬくはなを愛する  
山の果を見せたらは

中三入

花よりぬくはなを愛する  
大和の心にならぬ

殺沒崇崇歡勸墜墜  
傳博棚柵幸達遣遺

刺刺譽學迴緬祗祗  
鈞鈞祝稅歌效紋

大日本帝國曰豐蘆原  
瑞穗國謂五穀豐饒也

又稱細茅干足國謂茂  
器精銳而充實也

五個黃鸝鳴翠柳  
一行白鷺上青天

寒香西山嶺  
秋雪  
心泊東風萬里秋

前年程卷  
馳里雁山書

後年程卷  
濡溪鳴鐘曉露

博洽ル本居宣長ハ先哲ノ  
説ヲ完成シ氣概アル平田

篤胤ハ皇國ノ大道ヲ  
提ケテ天下ニ宣傳ス

真程の大海は渺茫として  
我が前に横りて未だ  
空も棕櫚を陰ずるの

如きは此の大海の岸に  
立ちて貝殻を拾ふ  
ことと從事したるのみ



言語文字ニ其ノ國ノ國粹宿ル  
是ヲ以テ實用上便不便ノ一序ノ  
理屈ヨリ之ヲ品階スベキモノニ

アラズ鄰ヲ接シ軒ヲ比ブル歐羅巴  
各國が各自ノ國語文字ヲ固守シテ  
一ニ歸セシメザルヲ思ヘ

以語者不無之也。其亦不年。其亦  
原也。其亦不無之也。其亦不年。其亦  
可也。其亦不無之也。其亦不年。其亦  
其亦不無之也。其亦不年。其亦

其亦不無之也。其亦不年。其亦  
其亦不無之也。其亦不年。其亦  
其亦不無之也。其亦不年。其亦  
其亦不無之也。其亦不年。其亦

休道他鄉多苦辛  
同袍有友自相親  
柴扉曉出霜如雪  
君汲川流我拾薪

休道他鄉多苦辛  
同袍有友自相親  
柴扉曉出霜如雪  
君汲川流我拾薪

漢魏より以來書を論ずる者多し妍蚩雜糅して條目糾紛たり或は舊章を述ぶ

るを重んじて了に既往に殊なきが或は苟も新説を興して竟に將來に益なき

土地の分れし時由神さびて高くさるま  
後河なるよあまのたかひを天原振り  
さけんればさるよの影も遠らぬ照る

中書

日の光も見えすは雲まじりま  
可しくさる言は降りける語り継ぎ  
言ひ継ぎりかむ言中言の言願は

27017

明治卅五年壬子夏日書

釋詔居士釋父



宮田六左衛門刺中三ノ終

大正元年十月二十五日印刷  
大正元年十月二十八日發行

不許複製

中學新習字帖  
三冊各金拾八錢

發賣所

東京市日本橋區一振替貯金口座  
本町三丁目 東京八八二五

金港堂書籍株式會社

筆者	日 高 秩 父
編輯者	金港堂書籍株式會社
代表者	原 亮 一 郎
印刷者	中 野 鎧 太 郎

東京市日本橋區本町三丁目七番地  
東京市日本橋區本町三丁目九番地

